

**【事務事業調査】**

事務事業名	町保健委員会活動費補助	予算科目 コード	会計-款-項-目-事業 001-04-01-03-004-01-01		
担当部課	住民生活部 環境課	担当 係長	リサイクル係 阿久津幽樹	事業の分類	既存事業

**■事務事業の概要**

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か?	どのような成果が現れます(現れました)か?
計画	H23 事後評価 地区衛生活動の推進を図り、町の各種保健衛生活動に積極的に協力し、快適で住み良いまちづくりのために活動している団体であるが、自主財源がないため活動費として町が補助しました。	保健委員は、日頃から不法投棄の監視、地元のごみステーションの設置申請、使用方法の指導と維持管理やクリーンキャンペーン、古着等の回収等の事業を実施しており、町内全域の美化やサイクルの推進に積極的に活動を行っています。 特にクリーンキャンペーン時には、地域の投棄物を地区のごみ回収日に合わせて出していただけることになり、回収費用に削減に繋がりました。 また、保健事業において町民と行政の調整役としての大きな役割を担っております。
	H25 事前評価 ごみの減容化、リサイクルについての研修等に積極的に参加し、町のごみ回収のあり方について研究して行きます。 団体としては自主財源がないことから活動費として補助します。	
実績		

**■活動指標**

指標	目標値	達成値	特記事項
総会・研修	2回		

**■事業費(計画)**

【単位:千円】

番号	細 節	金 額	積 算 根 拠
1	補助金	205	
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
		205	

**■事業費(実績)**

【単位:千円】

番号	細 節	金 額	特 記 事 項
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
		0	

**■事業経費**

		計 画 【千円】	実 績 【千円】	特 記 事 項
予 算	当初予算額	205		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決 算	決算額			
財 源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	0		
	差引(一般財源)	205		

■補助金等名:高根沢町保健委員会活動費補助

■補助事業者等:高根沢町

★自己評価基準

- (1)とてもよくあてはまる:5点
- (2)あてはまる:4点
- (3)どちらかというにあてはまる:3点
- (4)どちらかというにあてはまらない:1点
- (5)あてはまらない:0点

★総合評価基準

- (1)継続:総得点が35点以上
- (2)見直し:総得点が35点未満

補助金等交付基準		自己評価	評価に関するコメント
1	公益性	■受益が不特定多数の町民に広く及ぶものであり、特定の個人や団体のみが利益を受ける事業でない。	保健委員会が行っている地域衛生活動は、美化キャンペーンの実施、分別推進、ごみステーションの管理・美化看板の設置等多岐にわたっており極めて公益性が高いものといえる。
		■町全体に波及効果が期待できる。	
2	必要性	■地域経営計画に即し政策的に奨励する事業であり、町民のニーズに即している。	地域経営計画に基づく環境基本計画に即し、ごみの減量化やリサイクルの推進のための活動を展開している。
		■社会動向を展望し、先見性・発展性がある。	
3	公平性	■民間、NPO、ボランティア等、既存団体等の活動を阻害しない。	町保健委員会の活動は民間、NPO、ボランティア等、既存団体等の活動を阻害するものではなく、むしろそのような団体があえて取り組まないものである。また、活動内容は公益性が高いため、町民が等しく受益しているものと考えられる。
		■町民のサービス受益機会が均等である。	
4	効果性	■事業効果が明確かつ具体的である。	保健委員会の活動は、美化キャンペーンの実施、分別推進、ごみステーションの管理・美化看板の設置等多岐にわたっているが、それぞれの事業効果は、清潔で住みよい快適なまちづくりに明確に表れるものである。また、各事業の見積りも適正な額を計上している。
		■予算の見積りが適正である。	
5	適格性	■実施体制が明確である。	町保健委員会の組織は、規約に基づき会長等の各役員がおり、総会や役員会において事業及び予算を決定している。ただ、委員会の事務は環境課が担当しており、自主・自立の意識は低い。
		■自主・自立の傾向が明白で、将来計画がある。	
合計点数		38	
総合評価		継続	